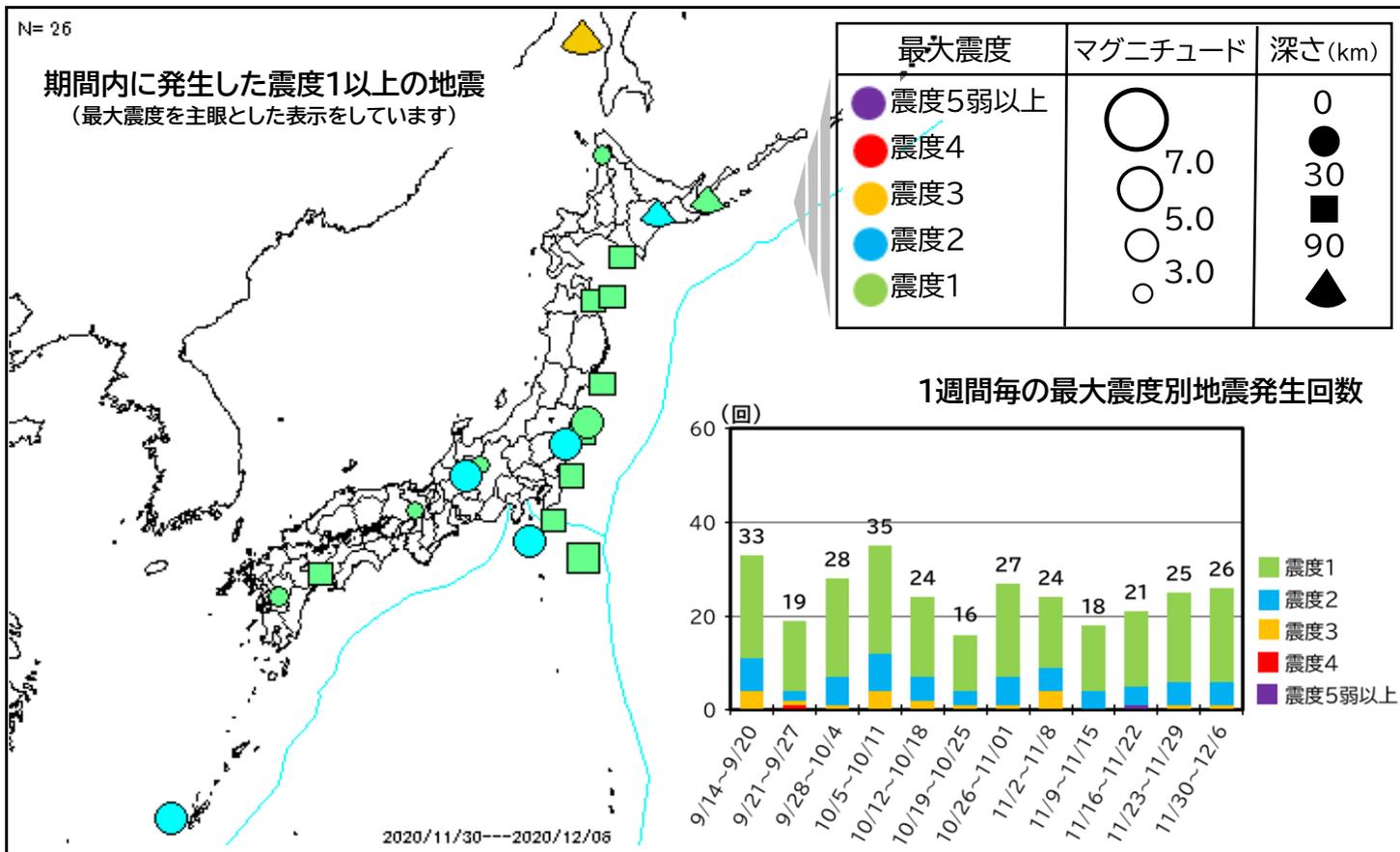


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



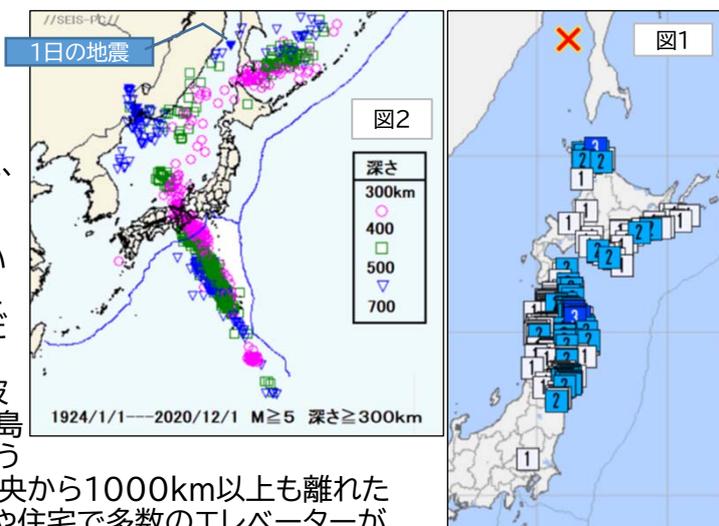
主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が26回発生。最大震度は3 ■
- ・1日07時54分にサハリン西方沖で発生した地震(M6.7、深さ619km)により、北海道猿払村、青森県八戸市、階上町及びおいらせ町で震度3を観測したほか、北海道、東北地方及び埼玉県の広い範囲で震度2~1を観測。この地震は、太平洋プレート内部で発生した正断層型の深発地震(トピックス参照)。

トピックス

■ 深発地震 ■

- ・1日にサハリン西方沖で発生した『深発地震』により北海道、青森県で震度3を観測したほか、埼玉県にかけての広い範囲で震度2~1を観測した(図1)。
- ・『深発地震』の明確な定義はありませんが、文字どおり深い所で発生した地震で、おおむね地下300kmより深いところで発生した地震を『深発地震』と呼んでおり、沈み込んだ海洋プレート内部発生している。
- ・『深発地震』は、深い所で発生するのでMが大きくとも津波が発生することはないが、2015年5月30日に小笠原諸島西方沖で発生した深さ682km(M8.1)の『深発地震』のように、時には被害を伴うこともある。この『深発地震』では震央から1000km以上も離れた関東でも、震度4から5の強い揺れが感じられ、高層ビルや住宅で多数のエレベーターが止まった。また、新幹線や首都圏の在来線が一時運転を見合わせるなどの影響もでた。
- ・図2は1924年以降日本周辺で発生したM5以上、深さ300km以上の『深発地震』の発生状況で、『深発地震』はMが8を超えるものもある。日本周辺で1990年以降に発生した300kmより深い地震のM Top3を表に示した。
- ・また、『深発地震』は、震源に近い場所よりも、震源から離れた場所で震度が大きくなる「異常震域」と呼ばれる現象が見られる(図1)。



日本周辺で1990年以降に発生した300kmより深い地震のM Top3

発生日	震源地	深さ	M	最大震度
2013/5/24	オホーツク海	598 km	8.3	震度3
2015/5/30	小笠原諸島西方沖	682 km	8.1	震度5強
1995/8/23	マリアナ諸島	595 km	7.8	震度1